

第32回静岡県すこやか長寿祭  
スポーツ・文化交流大会  
担当者会議

会 議 資 料

日 時：令和3年8月4日（水） 午後2時から3時まで  
会 場：静岡県総合社会福祉会館シズウエル 6階601会議室

(公財)しずおか健康長寿財団

## 第32回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会担当者会議

- ◇日 時 令和3年8月4日(水) 午後2時から3時まで  
◇会 場 静岡県総合社会福祉会館シズウエル 6階 601会議室

### 次 第

- 1 開 会
- 2 議 題
  - (1) 総合開会式のスケジュール
  - (2) 各競技団体へお願い (I) 総合開会式に関して
  - (3) 各競技団体へお願い (II) 各競技会場に関して
  - (4) 緊急連絡網【各競技実施時】
- 3 質疑応答
- 4 閉 会

#### <配付物>

- 1 担当者会議 会議資料
- 2 担当者会議名簿・座席表
- 3 新型コロナウイルス感染症による競技大会の対応について
- 4 報告様式
  - ①緊急連絡用紙
  - ②競技結果報告書
  - ③競技結果報告様式 静岡新聞社市民スポーツ用原稿用紙(2種類)
  - ④競技結果報告様式 中日新聞東海本社 競技結果用紙
- 5 グランシップ駐車場について

## 議題 (1) 総合開会式のスケジュール

日時：令和3年9月9日（木） 13:00～14:45

会場：グランシップ 大ホール・海

行程：下表のとおり

### 【第1部 令和2年度すこやか長寿祭総合開会式】

時間	項目	内容
12:00	選手受付開始【エントランス】	選手は大ホール前方の指定席へ
12:20	リハーサル（選手）	各競技団体宣誓者（健康マージャン）
12:30	来賓受付	来賓控室へ御案内
12:30	一般客受付開始・入場	
13:00	来賓登壇、開会	開会アナウンス
13:00	競技紹介	各競技代表者は登壇
13:05	開会宣言【全員起立】ファンファーレ	佐古大会会長・実行委員会会長
13:08	あいさつ	主催者代表 副知事（予定）
13:13	来賓祝辞	県議会議員代表、国会議員
13:23	来賓紹介	国会議員、県議会議員、協賛企業
13:30	選手宣誓【全員起立】ファンファーレ	選手代表（健康マージャン）、旗手は登壇
13:35	第1部閉会	※来賓降壇

### 【第2部 「飛躍挑戦」人生100年時代への挑戦】

時間	項目	内容
13:40	健康・生きがいづくり講演会 (50分)	「健康年齢100歳超えを目指して」 東海大学体育学部教授 高野進氏
14:30	アトラクション	健康体操すこやかエブリデー
14:45	閉会	

※座席の間隔をあける、開催時間を例年よりも短縮する等の感染防止対策を講じる予定です。

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況を踏まえ、県と協議の上、開催可否について8/20頃までに判断をします。

**議題** (2) 各競技団体へお願い (I) 総合開会式に関して

■12:00~12:10 【選手団控席へ】

- ・ 大ホール前方の選手団席（指定座席）で待機してください。

■12:00~12:10 【配布物の受取】

- ・ 各競技団体へ開会式プログラム・タオル・ヤクルト等をお渡しします。  
競技団体ごとにまとめてホール指定座席の上に置いておきますので、代表者の方は確認、配布願います。

■12:20 【各競技団体選手・旗手及び宣誓者への説明】

- ・ 競技紹介及び宣誓の説明をした後、全員でリハーサルを行います。競技団体旗のない団体には大ホール内で県旗をお貸しします。
- ・ 宣誓者2名(健康マージャン)の方も、係員の指示でリハーサルを行いますので集合願います。

■13:00 【選手団紹介】

- ・ 卓球（1番）・・・川柳（最後）の順で司会が競技名等をアナウンスします。  
呼ばれた競技の選手は、その場で起立し、舞台方向、客席方向に一礼願います。  
一礼後、各競技団体の代表者は舞台上の席に移動願います。他の選手は座席に着席願います。

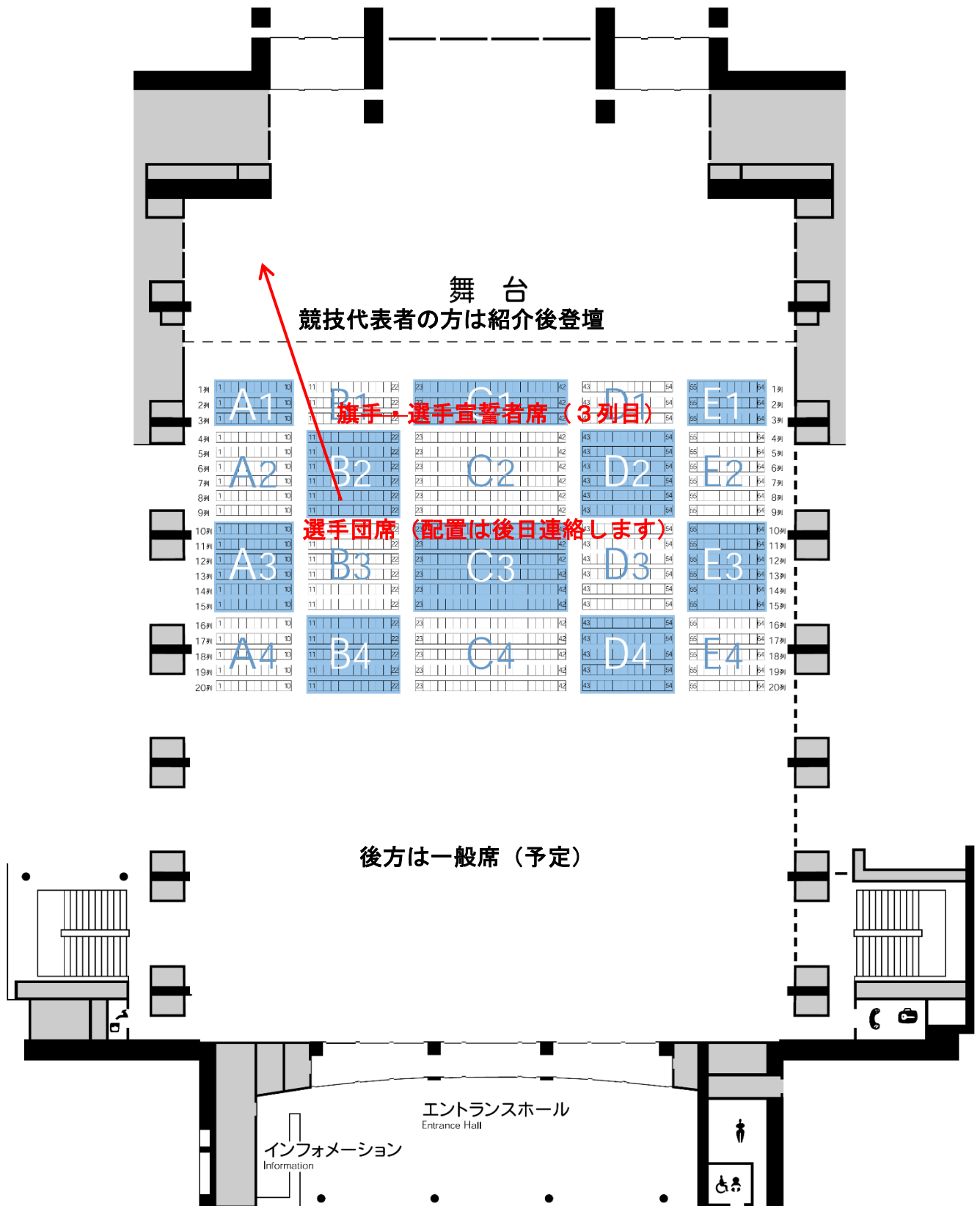
■13:30 【選手宣誓】

- ・ 宣誓者2名(健康マージャン)の方は舞台中央に登壇ください。
- ・ ~~引き続き、各競技団体旗手が舞台に登壇し、宣誓者を半円で囲んでください。~~
- ・ 終了後は、舞台袖から客席の指定席にお戻りください。
- ・ ~~県旗を借りた団体は舞台袖で返却してください。~~

・ 第1部終了後は、引き続き第2部の講演会等を聴講願います。

**注：体育館シューズなど上履きは不要です。大ホール内は飲食禁止です。昼食は各自済ませてから御来場願います。**

# 着席・競技紹介（今回旗手は無しとします）



# 選手宣誓（今回旗手は無しとします）



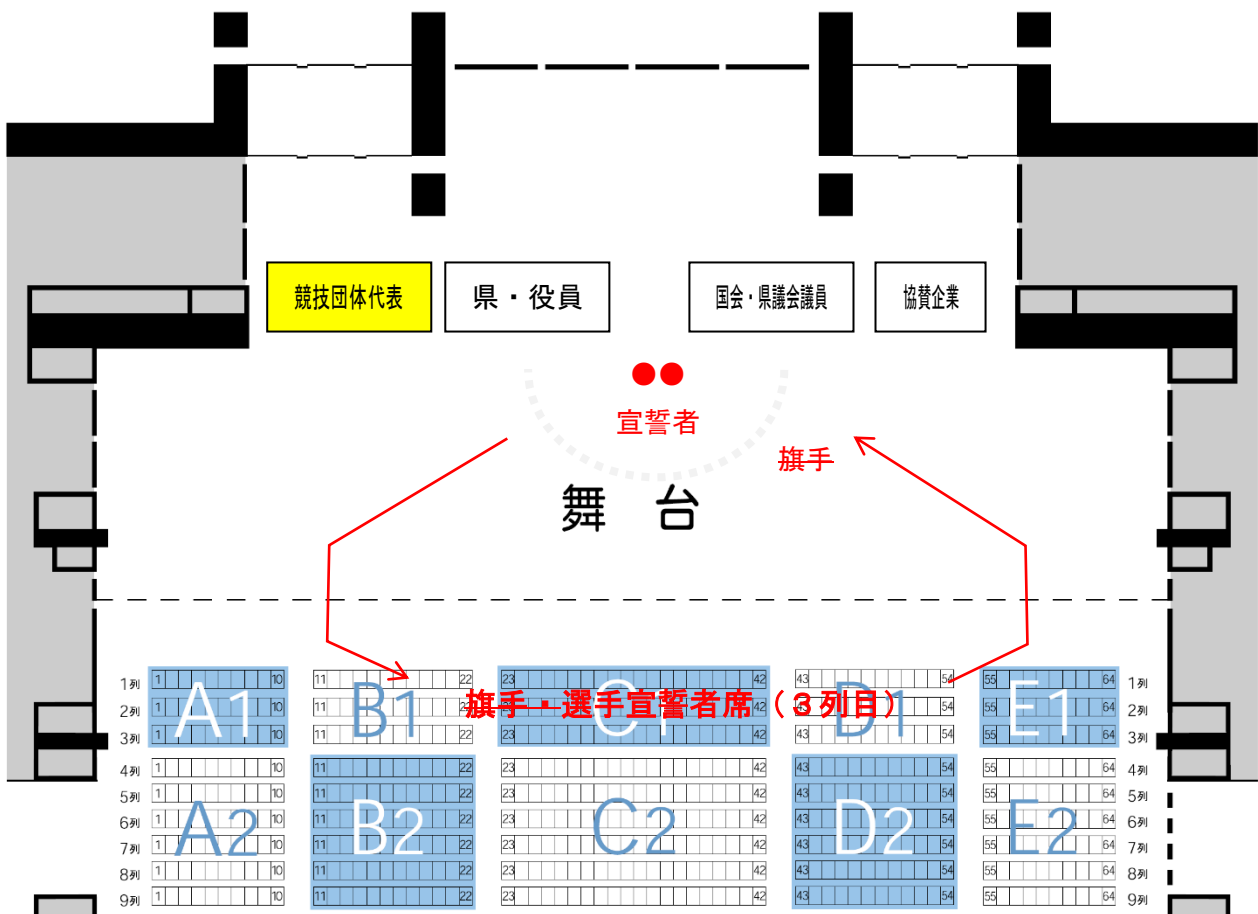
今回旗手は無しとします

宣誓者の周りを半円状に旗手で囲む。旗は垂直に掲げる。



今回旗手は無しとします

宣誓者の挙手で旗を前方斜め45度に傾ける。



選手団席（配置は後日連絡します）

**議題** (3) 各競技団体へお願い(Ⅱ) 各競技会場に関して

**1 各競技会場での運営**

- (1) 開始式のあいさつ、表彰式における賞状・賞品の授与等は、各競技団体の責任で実施する。
- (2) 雨天等による実施の可否は、各競技団体で判断する。  
**※特別警報、警報が発令(または発令予定)の場合は原則順延としてください**
- (3) 競技を中止する場合
  - ①7:00～7:30の間、財団の携帯電話 080-2637-2409(財団担当者)まで連絡する。**※できる限り前日の判断をお願いします**
  - ②看護師への中止連絡は、各競技団体で行う。**※派遣希望競技のみ**
  - ③参加者からの問い合わせについては、各競技団体で対応する。
- (4) 主催者が派遣する看護師の昼食を用意する。**※派遣希望競技のみ**  
(**※看護師配置については後日氏名・連絡先をお知らせします。**)  
 弁当協賛業者・株式会社竹酔(電話 054-252-7948)  
 ・株式会社天神屋(電話 054-626-2428)
- (5) 各競技会場の清掃及びゴミの処理を徹底する。

(参考：気象庁HP)

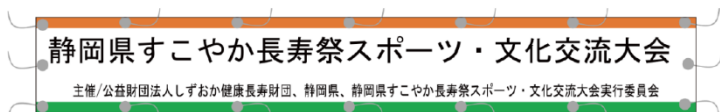
情報	とるべき行動	警戒レベル※3
大雨特別警報	地元の自治体が警戒レベル5 緊急安全確保を発令する判断材料となる情報です。災害が発生又は切迫していることを示す警戒レベル5に相当します。 <b>何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。</b>	警戒レベル5相当
土砂災害警戒情報 高潮特別警報 高潮警報	地元の自治体が警戒レベル4 避難指示を発令する目安となる情報です。危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当します。 災害が想定されている区域等では、 <b>自治体からの避難指示の発令に留意するとともに、避難指示が発令されていなくてもキキクル(危険度分布)等を参考に自ら避難の判断をしてください。</b>	警戒レベル4相当
大雨警報(土砂災害)※1 洪水警報 高潮注意報(警報に切り替える可能性が高い旨に言及されているもの※2)	地元の自治体が警戒レベル3 高齢者等避難を発令する目安となる情報です。高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3に相当します。 災害が想定されている区域等では、 <b>自治体からの高齢者等避難の発令に留意するとともに、高齢者以外の方もキキクル(危険度分布)等を用いて避難の準備をしたり自ら避難の判断をしたりしてください。</b>	警戒レベル3相当
大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報(警報に切り替える可能性に言及されていないもの※2)	避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2です。 <b>ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。</b>	警戒レベル2

## 2 写真撮影

- (1) 各競技団体に、競技の写真撮影（10枚程度）をする。
  - ・会場入口（立て看板、のぼりを入れる）
  - ・開始式の様子
  - ・競技中のシーン（数枚、できるだけ接写・アップで）
  - ・各賞、参加賞、記念品 等
- (2) カメラは各競技団体に用意する。
- (3) プリントまたはCDで財団に提出（実施報告書に添付）する。  
※経費は財団負担金でまかなう。
- (4) 写真は、財団情報誌「すこやか長寿」や財団が発行する各種パンフレット、ポスター等に掲載することがある。

## 3 のぼり旗・大会看板の活用

- (1) 会場周辺に設置し、大会を広く周知するとともに雰囲気盛り上げる。
- (2) のぼり旗（2～4本程度）・大会看板（立て看板、横断幕（新規））は、各競技団体が毎年保管し活用する。



## 4 救護の体制

- (1) 病人・けが人が出た場合、会場に配置する看護師による応急処置を行う。  
（看護師派遣をしない文化交流の各競技団体の責任で行う）
- (2) 救急車を必要とする場合は、各競技団体に手配（電話 119 番）し、事後、別添「緊急連絡用紙」を使用して、大会本部まで届け出る。
- (3) 競技当日の当直医や競技場最寄りの医療機関をあらかじめ把握し、迅速な対応がとれるよう準備をすること。
- (4) 競技中の怪我等に対応する傷害保険にできる限り加入すること。



## 5 競技結果報告

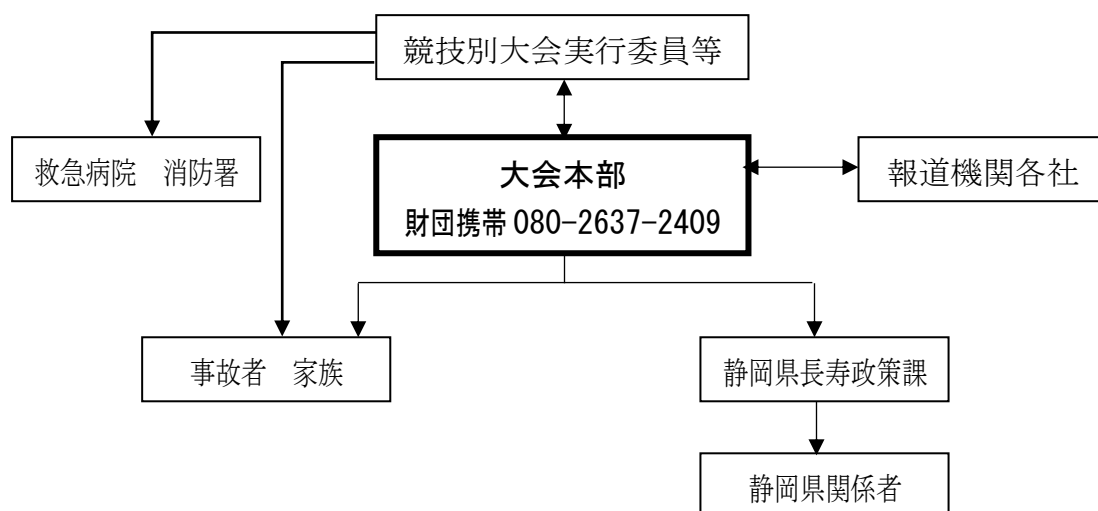
- (1) 競技終了後、別添「競技結果報告書」を財団にFAXで報告する。
  - ・しずおか健康長寿財団 FAX:054-253-4222
- (2) マスコミのスポーツ欄等に、各競技団体で情報提供を行う。※別添様式
  - ・静岡新聞 市民スポーツ欄宛 FAX:054-284-8977
  - ・中日新聞東海本社 報道部スポーツ欄担当宛 FAX:053-421-5218
- (3) 「競技実施報告書」を終了後速やかに財団に提出する。

## 6 【重要】新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 競技実施の条件
  - ①一度に集合する参加者を100人以下
    - ※屋内施設は施設定員の50%以下
  - ②開会式等は取り止め
  - ③入口での消毒・検温
  - ④マスクを常時着用
    - ※運動を伴う競技の選手のみ、競技中は状況に応じ除外
  - ⑤休憩、更衣スペースを分散化
  - ⑥風邪、味覚障害、発熱等の症状がある選手・役員は参加不可
    - ※開催2週間前から検温を実施するなど、体調管理に十分留意するよう選手に周知
  - ⑦緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置に指定された都道府県や国外などの感染リスクの高い地域を2週間以内に訪問した選手・役員は参加不可（当該地域からの訪問者との接触も含む）。
  - ⑧応援の自粛
    - ※関係者（選手・役員）以外は入場を禁止
  - ⑨「屋内スポーツ施設等における感染防止対策（チェックリスト）」に沿って実施
  - ⑩熱中症対策
  - ⑪参加者名簿（氏名・住所・電話番号）を作成・保管
  - ⑫この他、日本スポーツ協会や各競技組織が定めた「感染拡大予防ガイドライン」に沿って競技運営
- (2) 開催可否の判断

感染状況を考慮し、県警戒レベル5（国ステージⅢ）以上の場合は、延期または中止の判断の検討を行います。

**議題 (4) 緊急連絡網【各競技実施時】**



**1 大会本部**

- (1) 場 所 (公財) しずおか健康長寿財団の事務所に本部を置く  
※9月9日(木)はグランシップ大ホール
- (2) 人 数 1～2名
- (3) 連絡方法 電話
- (4) 緊急時対応
- ① 事故発生を各競技団体役員より受ける。
  - ② 各競技団体から事故状況の報告を受ける。
  - ③ 各核競団体から事故者の診察状況の報告を受ける。
  - ④ 事故者家族へ連絡
  - ⑤ 県担当者へ連絡
  - ⑥ 報道機関への対応

**2 各競技会場本部・大会実行委員**

- (1) 場 所 各競技会場
- (2) 人 数 1～2名
- (3) 連絡方法 電話
- (4) 緊急時対応
- ① 事故発生を大会本部へ連絡
  - ② 看護師による応急処置
  - ③ 救急車の手配(救急車に同行)
  - ④ 事故者家族へ連絡
  - ⑤ 搬送先病院と大会本部との連絡